

2026年度
通常総会

とき 2026年6月20日(土) 9:30~12:30

ところ 大分県看護研修会館3階 大研修室



会員数 総数 9,834名

保健師 548名

助産師 209名

看護師 8,593名

准看護師 484名

(2026年3月末日現在の加入数)



会員の皆様には、新年度を迎え、気持ちも新たにご活躍のこととお慶び申し上げます。

本年度も、看護職の皆様を取り巻く課題に真摯に向き合い、協会運営に取り組んでまいります。

さて、公益社団法人大分県看護協会では、2026年6月20日(土)に通常総会を開催いたします。本総会では、昨年度の事業実績をご報告申し上げますとともに、本年度の活動計画等につきましてご審議いただく予定でございます。

昨年度は、多様な研修の実施や働き方改革の推進など、看護職が生涯にわたり学び続けられる環境づくりに取り組んでまいりました。加えて、近年の物価高騰の影響による医療機関の厳しい経営状況を踏まえ、日本看護協会と連携し、看護職の処遇改善に関する要望活動を行ってまいりました。

また、看護職不足は喫緊の課題であり、ナースセンターでは従来の就業支援に加え、県や労働局と連携し、「看護師等再就職応援事業」や「看護補助者確保推進事業」などを積極的に推進しております。

さらに、佐賀県における大規模火災の際には、新たな災害支援ナース制度に基づく派遣調整を初めて実施し、延べ40名の看護師を派遣いたしました。インフルエンザが流行する時期ではありましたが、感染拡大防止に努めつつ、被災者支援に尽力することができました。これらを含め、1年間の事業についてご報告申し上げます。

今後は、高齢化の進展により看護ニーズが一層高まる一方

で、看護職の確保はますます重要な課題となります。また、入院医療に加え、外来医療、在宅医療などを含めての医療・看護提供体制の構築が課題となっております。こうした状況を踏まえ、日本看護協会では2040年を見据えた看護の方向性として2025年6月「看護の将来ビジョン2040」を公表いたしました。

本年度は、本協会においてもこのビジョンに基づき、以下の重点方針のもと事業を推進してまいります。

1. 看護職のキャリア支援
 2. 持続可能な看護提供体制の構築
 3. より高い自律性を持つ専門職としての活躍の推進
 4. 在宅で安心して療養できる医療・看護提供体制の構築
 5. 災害・新興感染症に対応する健康危機管理体制の構築
- 皆様より忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本総会は会員の皆様はもとより、一般の方のご参加も歓迎しております。当日参加も可能でございますので、ぜひご来場ください。

最後に、日々地域医療を支えておられる皆様のご尽力に、改めて深く敬意を表しますとともに、そのご努力が報われるよう、協会として引き続き取り組んでまいります。今後とも、本協会の活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2026年度 大分県看護協会通常総会 プログラム

日時 2026年6月20日(土) 9:30~12:30

場所 大分県看護研修会館 3階 大研修室

9:30	開会式	物故会員への黙祷、会長挨拶、来賓祝辞・紹介 大分県看護協会会長表彰、第48回大分県看護研究学会優秀発表表彰・グッドプレゼンテーション賞表彰、受賞者紹介
10:00	総会成立宣言、議長団選出、議事録署名人決定	
10:05	議決事項	
	第1号議案	2026年度改選役員及び推薦委員の選出について
	第2号議案	2027年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について
11:15	報告事項	
	報告事項1	2025年度事業報告
	報告事項2	2026年度重点事業及び通常事業並びに事業計画
	報告事項3	2026年度収支予算
11:50	その他報告	
	理事会報告、職能委員会報告、常任委員会報告、地区活動報告	他
12:10	選挙結果報告	
	次期選挙管理委員任命、新役員紹介、退任役員挨拶	他
12:30	閉会	

2026年度改選役員及び推薦委員の選出について 2027年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について

公益社団法人大分県看護協会 定款施行細則第24条及び第26条に基づき、2026年度改選役員、推薦委員、2027年度日本看護協会代議員・予備代議員を下記の通り推薦し公示する。 推薦委員会・選挙管理委員会

2026年度改選役員推薦者一覧

No	役員名	氏名	職種	所属	No	役員名	氏名	職種	所属
1	第二副会長	加来 理香	保	大分県看護協会	9	地区理事(由布)	開沼美由紀	看	湯布院病院
2	会計理事	原田 千鶴	看	個人会員	10	地区理事(臼杵・津久見)	戸田美穂子	看	津久見中央病院
3	保健師職能理事	佐藤 貴子	保	北部保健所	11	地区理事(佐伯)	飯田 育子	保	南部保健所
4	地区理事(国東)	古城 一三	看	国東市民病院	12	地区理事(豊後大野・竹田)	堀 真由美	看	豊後大野市民病院
5	地区理事(別府・杵築・日出)	内田 弘子	保	東部保健所	13	地区理事(日田・九重・玖珠)	一ノ宮麻美	看	五反田病院
6	地区理事(大分中央)	河野 香織	看	大分健生病院	14	地区理事(中津・宇佐・豊後高田)	田口万里子	看	和田病院
7	地区理事(大分東部)	安部 由美	保	大分市東部保健福祉センター	15	監事	岐部 千鶴	看	大分中村病院
8	地区理事(大分西部)	古椎 久美	看	へつぎ病院					

2026年度推薦委員推薦者一覧

No	氏名	職種	所属	No	氏名	職種	所属
1	山本 佐保	看	村橋病院	6	工藤 純子	看	福島病院
2	衛藤 美香	助	大分県立病院	7	小手川 千夏	看	大分大学医学部附属病院
3	出口 和代	看	高田中央病院	8	羽野 和美	看	上野公園病院
4	小野 沙織	看	アルメイダ病院	9	工藤 輝美	看	永富脳神経外科病院
5	平川 智子	看	津久見中央病院	10	染矢 和美	看	西田病院

2027年度日本看護協会代議員及び予備代議員推薦者一覧

No	代議員			No	予備代議員		
	氏名	職種	所属		氏名	職種	所属
1	副田 明美	看	大分県看護協会	1	加来 理香	保	大分県看護協会
2	中宗 三和子	保	大分県看護協会	2	徳丸 喜美代	助	大分県看護協会
3	原田 千鶴	看	個人会員	3	佐々木 容子	看	大分県看護協会
4	佐藤 貴子	保	北部保健所	4	松原 麻夏	保	北部保健所
5	樋口 幸	助	大分県立看護科学大学	5	湯田 彩織	助	別府医療センター
6	中請 千恵子	看	大分県立病院	6	小川 直哉	看	大分大学医学部附属病院
7	工藤 剛	看	介護老人保健施設やまなみ苑	7	福田 豊	看	介護老人保健施設サンライズ・ビュー
8	堀 真由美	看	豊後大野市民病院	8	戸田 美穂子	看	津久見中央病院
9	村田 博美	看	西田病院	9	久保田 順子	看	新別府病院
10	吉武 一二三	准	中村病院	10	後藤 志保	准	佐賀関病院

2025年度収入支出決算報告（案）

2025年4月1日から2026年3月31日まで

（単位：円）

科 目	公益目的 事業会計	収益事業等 会計	法人会計	内部取引 等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
特定資産運用益	2,500	0	0		2,500
特定資産受取利息	2,500	0	0		2,500
受取入金会金	595,500	0	595,500		1,191,000
受取入金会金	595,500	0	595,500		1,191,000
受取会費	47,145,750	0	47,145,750		94,291,500
正会員受取会費	39,068,000	0	39,068,000		78,136,000
抛 出 金	8,077,750	0	8,077,750		16,155,500
事業収益	83,109,326	1,340,900	0		84,450,226
研修事業収益	28,068,300	0	0		28,068,300
研修参加費収益	27,056,300	0	0		27,056,300
修了審査料	1,000,000	0	0		1,000,000
その他収益	12,000	0	0		12,000
診療報酬収益	54,794,001	0	0		54,794,001
国民健康保険診療報酬	7,873,711	0	0		7,873,711
社会保険診療報酬	11,053,700	0	0		11,053,700
介護保険診療報酬	21,562,190	0	0		21,562,190
後期高齢者保険料収益	13,848,000	0	0		13,848,000
自己負担収益	456,400	0	0		456,400
訪問看護実習収益	247,025	0	0		247,025
在宅看護実習（基礎研修）	247,025	0	0		247,025
研修会館利用料収益	0	440,900	0		440,900
テナント収益	0	900,000	0		900,000
受託事業収益	51,351,510	0	1,097,725		52,449,235
教育研修受託収益	13,710,600	0	0		13,710,600
eラーニング受講料補助	112,000	0	0		112,000
訪問看護師養成講習会	1,193,000	0	0		1,193,000
実習指導者講習会	3,054,600	0	0		3,054,600
在宅ターミナルケア研修	417,000	0	0		417,000
訪問看護専門分野講習会	925,000	0	0		925,000
高齢者権利擁護等推進事業	877,000	0	0		877,000
訪問看護推進協議会	278,000	0	0		278,000
実地指導者研修事業	1,557,000	0	0		1,557,000
看護職員認知症対応能力向上研修	950,000	0	0		950,000
退院支援強化事業	1,046,000	0	0		1,046,000
保健師管理者能力育成研修事業	250,000	0	0		250,000
機能強化型訪問看護ステーション移行支援事業	3,051,000	0	0		3,051,000
ナースセンター受託収益	24,502,000	0	0		24,502,000
看護力再開発講習会	917,000	0	0		917,000
ナースセンター事業運営委員会	237,000	0	0		237,000
未就業看護職員就業促進	11,742,000	0	0		11,742,000
ナースセンター相談体制強化	3,448,000	0	0		3,448,000
看護師等再就職おうえん事業	6,691,000	0	0		6,691,000
看護補助者就業促進のための普及啓発事業	1,467,000	0	0		1,467,000
訪問看護ステーション受託収益	7,339,638	0	0		7,339,638
在宅人工呼吸器使用患者支援事業	97,500	0	0		97,500
介護予防支援業務	201,744	0	0		201,744
大分市特別支援教育メディカルサポート事業	5,056,803	0	0		5,056,803
大分市医療的ケア児教育・保育事業	1,983,591	0	0		1,983,591
大分市受託収益	498,960	0	0		498,960

ふれあい看護体験事業	498,960	0	0	498,960	
日本看護協会受託収益	3,250,022	0	1,097,725	4,347,747	
会員登録事務受託収益	1,097,725	0	1,097,725	2,195,450	
その他受託収益	2,152,297	0	0	2,152,297	
事業部受託収入	2,050,290	0	0	2,050,290	
災害支援ナース派遣体制整備事業	2,050,290	0	0	2,050,290	
受取補助金等	10,108,200	0	0	10,108,200	
大分県補助金	961,000	0	0	961,000	
プラチナナース生き生きプロジェクト推進事業	123,000	0	0	123,000	
中小規模病院等看護管理支援事業	838,000	0	0	838,000	
日本看護協会補助金収入	9,147,200	0	0	9,147,200	
教育助成金	9,047,200	0	0	9,047,200	
看護の日週間行事	100,000	0	0	100,000	
受取寄付金	500,000	0	0	500,000	
受取寄付金	500,000	0	0	500,000	
その他収益	2,238,105	799,094	234,484	3,271,683	
業者出展料	0	30,753	0	30,753	
手数料収入	0	156,451	0	156,451	
広告収入	0	525,000	0	525,000	
資料代	6,000	0	0	6,000	
その他助成金	100,000	0	0	100,000	
雑収益	2,132,105	86,890	234,484	2,453,479	
経常収益計	195,050,891	2,139,994	49,073,459	0	246,264,344
(2) 経常費用					
事業費	213,672,342	1,929,280	0	215,601,622	
役員報酬	18,260,662	0	0	18,260,662	
給料手当	66,298,251	360,478	0	66,658,729	
賞与	9,161,993	82,506	0	9,244,499	
役員退職慰労金費用	2,152,518	0	0	2,152,518	
退職給付費用	3,594,300	45,700	0	3,640,000	
福利厚生費	15,390,897	72,912	0	15,463,809	
法定福利費	15,043,502	72,912	0	15,116,414	
その他福利厚生費	347,395	0	0	347,395	
賞与引当金繰入	5,850,507	39,333	0	5,889,840	
会議費	2,311,260	0	0	2,311,260	
会議費	2,311,260	0	0	2,311,260	
研修図書費	505,418	0	0	505,418	
旅費交通費	434,280	0	0	434,280	
広報活動費	4,145,890	0	0	4,145,890	
通信運搬費	2,883,258	5,186	0	2,888,444	
減価償却費	21,894,682	604,396	0	22,499,078	
消耗什器備品費	211,200	0	0	211,200	
消耗品費	3,993,216	0	0	3,993,216	
事務消耗品費	3,472,033	0	0	3,472,033	
医療消耗品費	521,183	0	0	521,183	
修繕費	544,423	0	0	544,423	
保守料	1,587,900	0	0	1,587,900	
印刷製本費	2,267,963	0	0	2,267,963	
車両費	725,127	0	0	725,127	
光熱水料費	3,990,582	133,064	0	4,123,646	
賃借料	7,301,884	21,684	0	7,323,568	
支払リース料	2,922,198	0	0	2,922,198	
保険料	819,705	11,635	0	831,340	
支払手数料	3,375,357	128	0	3,375,485	
諸謝金	14,893,510	0	0	14,893,510	
講師謝金	11,518,620	0	0	11,518,620	
旅費会食費	2,934,890	0	0	2,934,890	
その他謝金	440,000	0	0	440,000	
租税公課	6,228,714	290,004	0	6,518,718	
諸会費	221,000	0	0	221,000	
支払利息	458,369	15,346	0	473,715	

支 払 寄 付 金	50,000	0	0		50,000
施 設 管 理 費	7,375,490	246,908	0		7,622,398
業 務 委 託 費	2,964,983	0	0		2,964,983
雜 費	856,805	0	0		856,805
管 理 費	0	0	25,637,180		25,637,180
役 員 報 酬	0	0	1,182,739		1,182,739
給 料 手 当	0	0	6,345,843		6,345,843
賞 与	0	0	876,921		876,921
役 員 退 職 慰 勞 金 費 用	0	0	156,200		156,200
退 職 給 付 費 用	0	0	153,313		153,313
福 利 厚 生 費	0	0	1,508,633		1,508,633
法 定 福 利 費	0	0	1,467,981		1,467,981
そ の 他 福 利 厚 生 費	0	0	40,652		40,652
賞 与 引 当 金 繰 入	0	0	505,874		505,874
会 議 費	0	0	1,896,163		1,896,163
会 議 費	0	0	598,303		598,303
支 払 報 酬	0	0	1,297,860		1,297,860
研 修 函 書 費	0	0	52,730		52,730
旅 費 交 通 費	0	0	199,806		199,806
広 報 活 動 費	0	0	190,500		190,500
通 信 運 搬 費	0	0	946,061		946,061
減 価 償 却 費	0	0	1,447,377		1,447,377
消 耗 什 器 備 品 費	0	0	47,850		47,850
消 耗 品 費	0	0	405,593		405,593
事 務 消 耗 品 費	0	0	405,593		405,593
修 繕 費	0	0	38,500		38,500
保 守 料	0	0	138,577		138,577
印 刷 製 本 費	0	0	3,736,668		3,736,668
車 両 費	0	0	80,310		80,310
光 熱 水 料 費	0	0	184,567		184,567
賃 借 料	0	0	30,084		30,084
支 払 リ ー ス 料	0	0	534,270		534,270
保 険 料	0	0	302,027		302,027
支 払 手 数 料	0	0	3,111,380		3,111,380
租 税 公 課	0	0	130,982		130,982
渉 外 費	0	0	132,796		132,796
諸 会 費	0	0	29,000		29,000
支 払 利 息	0	0	21,284		21,284
施 設 管 理 費	0	0	342,482		342,482
雜 費	0	0	908,650		908,650
經 常 費 用 計	213,672,342	1,929,280	25,637,180	0	241,238,802
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 經 常 増 減 額	△ 18,621,451	210,714	23,436,279	0	5,025,542
評 価 損 益 等 計	0	0	0	0	0
当 期 經 常 増 減 額	△ 18,621,451	210,714	23,436,279	0	5,025,542
2. 經 常 外 増 減 の 部					
(1) 經 常 外 収 益					
經 常 外 収 益 計	0	0	0	0	0
(2) 經 常 外 費 用					
固 定 資 産 除 却 損	10	0	5,500	0	5,510
經 常 外 費 用 計	10	0	5,500	0	5,510
当 期 經 常 外 増 減 額	△ 10	0	△ 5,500	0	△ 5,510
他 会 計 振 替 前 当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 18,621,461	210,714	23,430,779	0	5,020,032
他 事 業 振 替 額	0	0	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 18,621,461	210,714	23,430,779	0	5,020,032
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	487,062,424	21,188,415	206,481,021	0	714,731,860
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	468,440,963	21,399,129	229,911,800	0	719,751,892
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部					
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	0	0	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	0	0	0	0	0
III 正 味 財 産 期 末 残 高	468,440,963	21,399,129	229,911,800	0	719,751,892

2025年度事業報告

注) 概要を掲載。詳細は「2026年度通常総会要綱」を参照

2040年に向け労働人口が減少し高齢化が進む中、全国的に会員数が減少しており、本会の2025年度末時点の会員数も9,833人と減少しました。

看護に関する情報提供充実に向け、協会ホームページをリニューアルしました。

職能別交流集会、看護研究学会等主要事業をハイブリッド形式で開催したところ、遠方の会員のメリットにつながり、参加者が増加しました。

2025年度は「①全世代の健康を支える看護機能の強化、②看護職のキャリア構築支援、③看護職の働き方改革の推進、④看護職の役割拡大の推進と人材育成、⑤災害・新興感染症等の健康危機管理体制の構築」を軸に、研修及び各種事業に積極的に取り組みました。

▶重点事業

1 看護職の資質の向上を図るための教育・研修等に関する事業

研修管理システムマナブルの登録促進及び「看護職の生涯学習ガイドライン」に基づく研修体系を、5つの研修分類と4つの看護実践能力に沿って取り組んだ。

オンライン研修の積極的導入等、会員のニーズに対応。総研修数83、延受講者数8,793人

分類1) 専門職としての活動基盤となる研修

・新人看護師研修、入退院支援強化研修 他

分類2) 看護・医療政策に関する研修

・災害支援ナース養成研修、看護補助者標準研修 他

分類3) 人材育成や教育支援者を対象とした研修

・組織で行う生涯学習支援 他

分類4) 看護管理者を対象とした研修

・訪問看護管理者育成研修

・管理者ビギナー研修 他

分類5) 資格認定教育

・認定看護管理者教育課程ファーストレベル

・認定看護管理者教育課程セカンドレベル 他

2 看護職が働き続けられるための環境改善に関する事業

看護職が働き続けられる環境づくりの一環としてワーク・ライフ・バランス推進交流会を開催。

また、日本看護協会委託事業として、新たに「看護補助者の確保定着推進事業」である看護補助者のお仕事説明会や、「地域の実情に応じた看護職確保事業」の中でハローワークと連携した出張相談等に取り組んだ。

3 在宅での療養者のための訪問看護等に関する事業

1) 訪問看護ステーションの運営

(1)利用者数 延739人 訪問件数 延6,026人

スタッフの育成による看護の質向上及び経営の安定化に努めた。

2) 訪問看護師の質向上に向け実践的な研修を実施

(1)在宅領域の看護職の育成・定着を目指した訪問看護ステーション管理者の人材育成

(2)機能強化型訪問看護ステーション移行支援事業(県委託)として、アドバイザーを派遣し訪問看護ステーションを支援

(3)がん療養者支援に特化したエンドオブライフ研修を行い、在宅看取りの支援体制整備を推進

4 看護領域の開発・展開に関する事業

職能としての役割拡大、充実の取組として、『看護の将来ビジョンを踏まえて、ともに描く看護の未来』をテーマに職能別交流集会を開催。特別講演では日本看護協会副会長の勝又氏より、2040年を見据えた看護の将来ビジョンに関する示唆をいただいた。また分科会においては、職種間の連携強化に向け内容の充実を図った。

看護職連携強化交流会では、ACP支援に係る看護連携の強化に向け、4職能からの連携事例を共有し、相互理解を深めることができた。

1) 職能委員会、常任委員会活動

2) 中小規模病院等看護管理者支援事業(9年目) 他

3) 地区活動(11地区) ①看護の連携推進活動 ②地区研修事業 ③看護の日事業・ふれあい看護体験

5 看護における医療安全及び災害時の救護等に関する事業

1) 医療安全に関する事業ではリスクマネージャー交流会を開催。『医療安全の視点で身体拘束を考えると』をテーマに講演、グループワークをとおして多職種協働による活動推進について共有。

2) 「災害支援ナース派遣調整体制整備事業」を県から受託し、リスト管理やマニュアルの作成、ハンドブック改定、フォローアップ研修等を実施。11月に発生した大分市佐賀関大規模火災においては、11チーム延べ40人の災害支援ナースを派遣した。

3) 災害支援ナース養成研修を企画・実施。

新たな仕組みの啓発と平時からの体制整備、自然災害及び感染症両面での演習を行った。

▶通常事業

6 看護職の就業促進及び進路相談事業

将来にわたる看護職確保に向け、「看護師等再就職おうえん事業」(県委託)としてSNSを活用した動画配信等普及啓発事業を強化するとともに、再就職のサポート体制の充実を図った。

1) 「とどけるん」の登録推進、就業支援の強化

2) 看護学校訪問による県内就業促進

3) 就職ガイダンス(Web)

4) 看護力再開発講習会(再就業支援) 他

5) 進路相談事業はWeb開催。中高校生に看護への進路選択の一助となるよう県教育委員会、進路指導教員等と連携。

7 保健・医療・福祉等の知識の普及に関する事業

県民のための健康増進・啓発活動の取組

1) 「看護の日・看護週間」事業として「おおいた看護フェスタ2025」を開催。学生を含む県民に看護の仕事や魅力をアピールする場となった。

2) ふれあい看護体験、まちの保健室等を計画どおり実施し、県民の健康づくりを支援。

8 その他公益目的を達成するために必要な事業

会員数9,834人(3月末現在)と、目標会員数(10,000人)を下回った。看護の力で健康な社会の実現を図るため、引き続き会員の確保及び組織強化を推進。

1) ホームページのリニューアル

2) 会員情報管理体制(ナースシップ)の円滑な運用

3) キャリナース登録と活用の推進

4) 会員の確保及び組織強化 他

2026年度重点事業及び通常事業並びに事業計画

85歳以上が1,000万人を超え、生産年齢人口の急激な減少を迎える2040年に向け、日本看護協会は2025年6月、「看護の将来ビジョン2040～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」(以下、新ビジョン)を公表した。看護の担い手が減少する一方で、医療や介護の複合ニーズをもった高齢者の増加が見込まれ、新たな地域医療構想のもと、病院完結型から入院・外来・在宅、医療・介護等がより連携した地域完結型の医療・介護提供体制の構築が推進されていく。このような中、看護は、多様な生き方、働き方、考え方など一人ひとりの意思を尊重し、その人らしい生活を送れるよう自律した専門職としてアプローチすることができ、多職種によるチーム医療や地域包括ケアシステムにおいてキーパーソンとして活躍することが期待されている。そのため、新ビジョンは、2040年に向けて看護がめざすものとして、「その人らしさを尊重する生涯を通じた支援」、「専門職としての自律した判断と実践」、「キーパーソンとしての多職種との協働」の3つの目標を掲げた。そして、なにより、その基盤となる重要なものは、看護職自身のウェルビーイングであるとした。

当県でも、総人口、生産年齢人口の減少の進行は顕著である。高齢化率についても10市町村がすでに40%を超えており、今後、新しい地域医療構想のもと、地域完結型の医療・介護の提供体制の構築は加速していく。看護の担い手が減少する中、限られた人材のなかで質の高い医療の提供が求められ、その実現に向けて取り組まなければならない。当会としても2040年に向け、新ビジョンに沿って対応を進めていく。

まず、看護職が生涯を通じてキャリアアップできる体制づくりが必要である。2023年に生涯学習の羅針盤として公表された「看護職の生涯学習ガイドライン」等にそって、2024年度に研修体制を見直した。今年度は、看護職の質向上を図るためにも、一人でも多くの方に研修を受講してもらえるようライブ配信研修を強化する。さらに、今年度運用開始予定のNuPSの周知を図り、キャリア支援の構築にむけて取り組む。

また、持続可能な看護提供体制が可能となるためには、看護職のウェルビーイングを重視し、看護職が働き続けられる環境づくりに向けて取り組む。ナースセンターによる、「看護師等再就職おうえん事業」「看護補助者確保対策事業」等をはじめ、人材確保の取組みをより一層推進する。看護DXの推進は不可欠であり、

セミナーの開催など、看護管理者およびスタッフへの意識改革および導入を推進する。

さらに、今後の社会の変化に対応し、地域や自施設において戦略的な取組みを進めるためには、看護管理者の果たす役割が一層重要となる、10年目となる中小規模病院等看護管理者支援研修をはじめ、診療報酬やDXに関する研修などの開催や、看護管理研修(付加研修含む)や新たな認定看護管理者教育課程への移行について検討を進め、質の高い看護管理者の育成を推進する。限られた人材で質の高い医療や看護を効率的に提供するため、看護の専門性をより発揮できるよう特定行為研修の受講生の増加、認定看護師や専門看護師等の活躍を推進する。

療養の場は医療機関から在宅等へと拡大する。健康を維持・推進し、病気をもちながらも地域で生活することができるよう、在宅医療体制の整備について検討を進める。特に、今年度は、訪問看護ステーションの課題を一元的・総合的に解決し、訪問看護提供体制の強化を図る拠点として「訪問看護総合支援センター」を開設し、在宅療養支援の充実に向けて取り組みを開始する。

災害支援ナースの応援派遣体制の構築にむけて、当会は、災害支援ナースの養成研修を行い、修了者の増加に努めている。2025年には、「災害支援ナース派遣調整体制整備事業」を県から受託し、平時の体制整備、フォローアップ研修、派遣調整など体制整備を行った。今年度はさらに、安全・安心な派遣体制をめざし改良を重ねていく。

以上、重点方針は以下5点とし、具体的な取組みは重点事業、通常事業として組み立てる。

【重点方針】

1. 看護職のキャリア支援
2. 持続可能な看護提供体制の構築
3. より高い自律性を持った専門職としての活躍
4. 在宅で安心して療養できる医療・看護提供体制の構築
5. 災害・新興感染症の健康危機管理体制の構築

なお、日本看護協会と同様に、持続可能な開発目標(SDGs)の3つの目標「3.すべての人々に健康と福祉を」「5.ジェンダー平等を実現しよう」「8.働きがいも経済成長も」と重点方針を関連づけて事業に取り組む。

◆重点事業◆

1 看護職の資質向上を図るための教育・研修等に関する事業

- 1) 看護職の生涯ガイドラインにそった研修の推進(重点方針1)
- 2) 新しい看護管理者養成研修の構築(重点方針3)

2 看護職が働き続けられるための環境改善に関する事業

(重点方針2)

- 1) 看護職のウェルビーイングに向けた働き方改革の推進
- 2) 看護職の確保・定着に向けた取組み
看護職のキャリアアップ支援：NuPSの活用推進
看護師等再就職おうえん事業
看護補助者確保事業等
- 3) 業務の効率化、看護DXの活用推進

3 在宅での療養者のための訪問看護等に関する事業

(重点方針4)

- 1) 訪問看護ステーションの適正な運営
- 2) 訪問看護総合支援センターの設置による在宅療養体制整備の推進

4 看護領域の開発・展開に関する事業(重点方針3)

- 1) 職能別交流集会、看護職連携強化交流会など、各職能

委員会による活動推進

- 2) 認定看護師・専門看護師の活用の推進
- 3) 特定行為研修修了した看護師の受講促進と活用推進

5 看護における医療安全及び災害時の救護等に関する事業

(重点方針5)

- 1) 多職種協働による医療安全活動推進の継続
- 2) 災害支援ナース制度による看護支援活動の体制整備

◆通常事業◆

6 看護職の就業促進及び進路相談事業

- 1) ナースセンター機能の強化及び拡充、若年層への看護の魅力発信

7 保健・医療・福祉等の知識の普及に関する事業

- 1) 県民の健康づくりを支援するための看護協会による事業の開催及び周知活動
地区活動の推進、大分県看護協会まちの保健室等による地域貢献

8 その他公益目的を達成するために必要な事業

- 1) 組織力強化に向けた入会促進活動

事業	活動内容
1) 継続教育の推進	<p>(1) 研修申込サイトマナブルの活用推進 ・マナブルの広報と活用 ・運営上の課題把握と対応</p> <p>(2) 教育研修プログラムの企画・実施・評価 ①2026年度研修計画の実施 総研修数：76研修 ・新企画研修：3研修 ・隔年開催する研修：4研修 <u>1 感染予防対策、2 褥瘡予防とケア、3 がん看護、4 救急看護</u> 以上の研修は、基礎編と応用編に再編し、2026年度は基礎編を行う ・ライブ配信と会場選択可能研修：17研修 ・ライブ配信のみの研修：13研修 ・eラーニングやオンデマンドと組み合わせた研修：8研修 ②「看護職の生涯学習ガイドライン」とその考え方に基づいた5つの研修分類 ・4つの看護実践能力の周知</p> <p>研修分類1 専門職としての活動の基盤となる研修 ・看護倫理研修 ・助産師研修～継続して母子を支えるための基礎知識～ ・助産師研修～プレコンセプションケアから周産期の関りについて～ ・外来から在宅へつなぐ入退院支援強化研修 ・新人看護師研修（8日間コース） ・ELNEC-Jコアカリキュラム看護師教育プログラム ・<u>2040年に向けた研修</u>（6研修）地域・在宅部門で開催していた研修を臨床から在宅までの内容に再編</p> <p>研修分類2 看護・医療政策に関する研修 ・看護補助者の活用推進のための看護管理者研修（診療報酬対応研修） ・医療安全管理者養成研修 ・災害支援ナース養成研修（2日間） ・認知症高齢者の看護実践に必要な知識（認知症ケア加算2、3対応） ・看護職員認知症対応力向上研修（3日間コース）（認知症ケア加算2対応） ・看護補助者標準研修 -看護補助体制充実加算該当パッケージ（看護補助体制充実加算1、2対応）</p> <p>研修分類3 人材育成や教育支援を行う者を対象とした研修 ・保健師助産師看護師実習指導者講習会（県委託） ・実地指導者研修（3日間コース）2回開催（県委託） ・教育担当者のスキルアップ研修 ・組織で行う生涯学習支援（JNAオンデマンド研修活用）</p> <p>研修分類4 看護管理者を対象とした研修 ・訪問看護管理者研修（新任期コース）（県委託） ・訪問看護管理者研修（充実期コース）（県委託） ・保健師管理者能力育成研修（県委託） ・看護補助者の活用推進のための看護管理者研修（診療報酬対応研修）（再掲） ・看護管理者ピギナー研修（2日間コース） ・セカンドレベル公開講座 3回 ・<u>看護管理者のための災害対策～平常時から急性期対応・復興まで～</u> ・<u>看護管理者のスキルアップ研修</u> ・看護現場における心理的安全性の確保</p> <p>研修分類5 資格認定教育 ・認定看護管理者教育課程ファーストレベル ・認定看護管理者教育課程セカンドレベル ③2026年度研修実施状況の評価 ④2027年度「教育計画」の企画 ⑤2027年度「教育計画」の広報 ・タブロイド版教育研修一覧の作成と配布 ・タブロイド版月別教育研修一覧の作成とホームページ掲載 ・研修申込サイトマナブルに掲載 ⑥2026年度教育研修実績を総要綱に掲載</p> <p>(3) 保健師助産師看護師実習指導者講習会企画・運営 ①保健師助産師看護師実習指導者講習会（県委託） ・期間：2026年6月12日（金）～2026年11月19日（木） ・eラーニング（基礎科目60時間）2026年6月12日（金）～8月20日（木） ・実習指導案作成支援</p> <p>(4) 看護職員資質向上推進事業、看護職員確保総合対策事業、在宅医療提供体制整備事業、訪問看護総合支援事業（県委託・補助） ①県委託事業 ・実地指導者研修 ・外来から在宅へつなぐ入退院支援強化研修 ・看護職員認知症対応力向上研修（再掲） ・訪問看護総合支援事業 ・訪問看護eラーニングを活用した訪問看護師養成講習会 ・訪問看護推進事業（在宅のエンドオブライフケア研修） ・訪問看護専門分野講習会（在宅の看護実践能力向上研修） ・高齢者権利擁護等推進事業看護実務者研修 ・訪問看護管理者育成研修 新任期・充実期（再掲） ②県補助事業 ・プラチナナース研修事業</p> <p>(5) 看護補助者の資質向上 ・看護補助者標準研修 -看護補助体制充実加算該当パッケージ（再掲） ・看護補助者のための研修</p> <p>(6) キャリア支援の推進 ①継続教育の推進 ②キャリアナースの登録を継続 キャリナースに全国研修内容、受講履歴を掲載 ③教育研修開催情報の提供</p> <p>(7) 継続教育の広報 ①広報誌「看護おいた」 ②会員にタブロイド版教育研修一覧配布・PDFでホームページ掲載</p> <p>(8) 日本看護協会教育活動との連携 ①日本看護協会と協働して行う研修</p>

事業	活動内容
1) 継続教育の推進	日本看護協会が作成したオンデマンド講義と、県協会での演習（集合研修）を組み合わせた研修 ・外来における在宅療養支援能力向上のための研修 ・看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 ・看護補助者を対象とした標準研修 ・災害支援ナース養成研修 ・医療安全管理者養成研修 ・認知症高齢者の看護実践に必要な知識 ・組織で行う生涯学習支援
2) 管理者教育の推進	(1) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルの企画・運営・評価 開催期間：2026年5月15日（金）～2026年9月29日（火） (2) 認定看護管理者教育課程セカンドレベルの企画・運営・評価 開催期間：2026年7月2日（木）～2026年12月23日（水） ・2025年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル看護管理実践報告会 開催日：2026年5月21日（木） (3) 認定看護管理者教育の推進活動 (4) <u>看護管理研修（付加研修含む）の企画およびプログラム認定申請</u> (5) <u>新たな認定看護管理者教育課程について情報収集および検討</u>
3) 地区における研修	(1) 新人育成研修 ・新人看護職員研修を各地区で実施 ・地区および病院等での新人看護職員卒後臨床研修を支援 (2) キャリア支援 ①医療安全に関する研修 ・出前講座:医療施設及び在宅・施設等の職員対象 (3) 潜在看護職員研修（再掲） ①看護力再開発講習会（研修Ⅰ） 2地区 各2回コース 開催日：2026年7月～10月 場 所：南海医療センター（佐伯市） 中津市立中津市民病院（中津市）
4) 図書・DVDの整備	(1) 看護関係図書・雑誌・文献・資料等の情報収集・活用の支援 ①日本看護協会「最新看護索引Web」の活用・推進 ②図書・雑誌等の計画的購入 ③図書・雑誌・文献の整備・管理 (2) 新刊図書の情報提供 ・ホームページに掲載
5) 准看護師の教育支援	(1) 准看護師のための新人研修 (2) 准看護師への進学のための相談支援 (3) 准看護師2年課程（通信制）及び奨学金制度に関する情報提供 ・ホームページの改修 (4) 日本看護協会、大分県、関係団体との連携 (5) 関連会議に出席
6) 研究・学術活動の推進	(1) 大分県看護研究学会 開催日:2026年11月28日（土）9：15～15：30 テーマ：「看護の力でつくるウェルビーイング」 特別講演テーマ：未定 講師：国際医療福祉大学大学院 副大学院長 福井トシ子 氏 ①看護研究・学術活動の推進 ・大分県看護研究学会の企画・運営 ・看護研究の原稿査読から発表までの支援 ②看護研究に関する研修の企画 ・やってみよう看護研究（4回シリーズ） ③広報活動 ・演題申込みの増加に向けた取組み ・広報誌「看護おおいた」、チラシ配布 ④看護研究学会集録集作成 ⑤大分県看護研究学会の評価 (2) 看護国際フォーラム ①看護国際フォーラム開催・運営（大分県立看護科学大学と共催） 開催日：2026年10月24日（土） 13：00～16：00 ②広報活動 ・広報誌「看護おおいた」、チラシ配布 ・ホームページで発信
7) 「看護フォーラム」	(1) 各地区での開催で会員の資質向上と人材育成 (2) 多職種との連携推進

2. 看護職が働き続けられるための環境改善に関する事業

事業	活動内容
1) 看護職の離職防止に向けて魅力ある職場づくりの強化	(1) 看護職の健康を守る取り組み ①ワーク・ライフ・バランス推進交流会 開催日：2026年11月7日（土）9：50～12：00 ②日本看護協会との連携 ・「夜勤シフト」や多様で柔軟な働き方等に関する新情報の発信等 (2) DiNQLの活用状況等の現状把握と推進 (3) デジタル改革関連法による看護職の人材活用システムの周知 (4) <u>NuPS（ナップス）を活用したキャリア継続の支援</u> (5) 看護補助者の確保・定着に向けた就業促進の普及啓発事業（県委託） ①看護補助者の仕事に関する周知・広報活動 ・チラシ配布、ホームページ掲載等 ・お仕事説明会の開催およびお仕事体験会の開催（4回/年） ②求職者に対する研修の提供 ・就業研修会の開催 ③看護補助者の無料職業紹介 ・eナースセンターへの登録推進（求人・求職） ・出張相談 ・就業相談 ④就業後の定着状況の把握

事業	活動内容
2) 看護職の労働環境改善に向けた取組の啓発・支援	(1) 看護職の労働環境改善に向けた取り組みの推進 ①看護職の働き方改革のための取り組み ・看護師職能I・IIと働き続けられる職場づくり推進委員会との合同委員会等による県内状況の情報共有や状況把握 ②大分県・労働局との連携による勤務環境改善に向けた取り組み ③医療勤務環境改善支援センターとの連携 ④日本看護協会との連携 ・処遇改善等に関する情報発信等 (2) 業務の効率化の推進 ・DXの活用などに関する情報発信等

3. 在宅での療養者のための訪問看護等に関する事業

事業	活動内容
1) 訪問看護事業及び居宅介護支援事業の運営	(1) 訪問看護ステーションの運営 ①利用者数 ②訪問件数 ③受入割合 ④利用者緊急対応契約 ⑤看護学生・訪問看護研修等実習受け入れ ⑥機能強化型への整備 ・機能強化型取得に向けて看取り体制の整備 ⑦ICTの活用 ・電子カルテ運用、ICT連携の強化 (2) 居宅介護支援事業 ①契約者数 ②ケアプラン作成件数(介護) ③ケアプラン作成件数(予防)
2) 訪問看護師の質の向上のための人材育成・支援に関する事業	(1) 訪問看護総合支援事業(県委託) ①訪問看護総合支援センターの設置 ・大分県訪問看護総合支援センター運営事業 ・地域ごとの訪問看護連携会議 ・実地研修プログラム作成事業 ・訪問看護実態調査事業 ・訪問看護アドバイザー派遣事業 ・訪問看護ステーション管理者研修事業 ・訪問看護WEBガイダンス、インターンシップ研修事業 ・訪問看護師養成研修事業 ・訪問看護推進協議会 ・在宅のエンドオブライフケア研修事業 (2) その他訪問看護に係る研修事業 ①在宅の看護実践能力向上講習会(県委託) ②プラチナナース研修事業(補助)(再掲) (3) 訪問看護に関わる関連団体・機関との連携強化と情報交換 ①大分県訪問看護ステーション協議会等との連携強化 ②日本看護協会との連携 ・関連会議に出席 (4) 医療的ケア児OJT研修事業(県委託) ・小児の医療的ケアに精通した看護師によるOJT研修事業

4. 看護領域の開発・展開に関する事業

事業	活動内容
職能としての役割の拡大・充実 1) 職能としての役割拡大の取組	(1) 保健師職能委員会活動 ①保健師の専門性発揮・質向上を目的とした大分県職能別交流集会の開催 開催日:2026年9月5日(土)9:30~12:30 ②看護職連携強化交流会 開催日:2026年12月5日(土)13:00~16:00 ③保健師職能の課題を明らかにしたうえで取組む ・関係機関・多職種との連携体制の構築・強化 ・地域・職域の連携強化 ・健康寿命延伸の取組み(働き盛り世代への働きかけ) ・地域包括ケア推進に向けた助産師職能との連携 ④次世代育成に向けた教育の推進 ・保健師ミーティングの開催 ⑤保健師の連携強化とネットワークの推進 ・保健師連絡会議における連携 ・保健師職能だよりの発行(年2回) ⑥職能委員会活動に関する各会議・集会に出席 ・全国職能委員長会 年2回 ・地区別保健師職能委員長会 年1回 鹿児島県 2026年10月16日(金) (2) 助産師職能委員会活動 ①助産師の専門性発揮・質向上を目的とした大分県職能別交流集会の開催 開催日:2026年9月5日(土)9:30~12:30 ②看護職連携強化交流会 開催日:2026年12月5日(土)13:00~16:00 ③助産師職能の課題を明らかにしたうえで取組む ・病院と行政、産科医療施設間等の連携体制の構築・強化 保健師職能との連携 ・看護職の連携による継続した養育支援の検討 ・大分県助産師会との連携強化 ・すべての女性への健康支援についての検討 ④次世代育成に向けた教育の推進 ・助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー/CloCMip) レベルⅢ認証制度の推進(申請・更新) ・助産師の人材育成につながる研修企画

事業	活動内容
職能としての役割の拡大・充実 1) 職能としての役割拡大の取組	⑤いいお産の日事業（大分県助産師会と共催） 開催日：2026年11月14日（土）10：00～15：00 場 所：大分県立図書館 内 容：妊婦体験、個別相談、 <u>プレコンセプションケア</u> ⑥職能委員会活動に関する各会議・集会に出席 ・全国職能委員長会 年2回 ・地区別助産師職能委員長会 年1回 鹿児島県 2026年10月16日（金） (3) 看護師職能委員会Ⅰ活動 ①看護師の専門性発揮・質向上を目的とした大分県職能別交流集会の開催 開催日：2026年9月5日（土）9：30～12：30 ②看護職連携強化交流会 開催日：2026年12月5日（土）13：00～16：00 ③看護師職能Ⅰの課題を明らかにしたうえで取組む ・地域包括ケア推進に向けた看護職の役割の検討：看護師職能Ⅱとの連携 ・看護職の就業支援に関する検討 病院看護職の処遇改善に向けた取組に関する現状把握 病院看護職における多様で柔軟な働き方の情報収集 病院における看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアの情報収集 ・認定看護師（B課程）・特定行為研修を修了した看護師等の活動の実態調査後の役割拡大に向けた推進 ・看護職に関連した協会事業のタイムリーな情報収集・課題発見 ④次世代育成に向けた教育の推進 ・研修分類3・4・5の研修受講推進 ⑤職能委員会活動に関する各会議・集会に出席 ・全国職能委員長会 年2回 ・地区別看護師職能Ⅰ委員長会 年1回 鹿児島県 2026年10月16日（金） (4) 看護師職能委員会Ⅱ活動 ①看護師の専門性発揮・質向上を目的とした大分県職能別交流集会の開催 開催日：2026年9月5日（土）9：30～12：30 ②看護職連携強化交流会 開催日：2026年12月5日（土）13：00～16：00 ③看護師職能Ⅱの課題を明らかにしたうえで取組む ・多職種との連携・協働の在り方を事例を通して深め、課題を明確化 ・スムーズな在宅療養支援に向けた看護師職能Ⅰとの連携 ・ <u>大分県訪問看護ステーション協議会との連携強化</u> ・普及啓発（看護師職能委員会Ⅱ日より発行） ④次世代育成に向けた教育の推進 ・研修分類3・4・5の研修受講推進 ⑤職能委員会活動に関する各会議・集会に出席 ・全国職能委員長会 年2回 ・地区別看護師職能Ⅱ委員長会 年1回 鹿児島県 2026年10月16日（金）
2) 看護職の役割拡大の取組	(1) 専門看護師・認定看護師・特定行為研修を修了した看護師及び認定看護管理者等の活動推進 ①登録制度の周知および登録推進 ②大分県看護協会人材バンク登録の整備 ③専門看護師・認定看護師・特定行為研修を修了した看護師及び認定看護管理者（新規登録者）の交流会開催 開催日：2026年8月22日（土）13：30～15：30 ④特定行為研修の受講促進と周知（看護職及び看護管理者） ・県内施設の特定行為研修機関申請に関する情報収集・情報提供 ⑤認定看護師（B課程）・特定行為研修を修了した看護師等の活動の実態調査後の役割拡大に向けた推進 (2) 地区活動 11地区で実施 ①看護の連携推進活動 ②地区研修事業 ③地区活動（看護の日事業・ふれあい看護体験事業等） (3) 特別支援学校の看護職の専門性の充実・強化 ①特別支援学校の看護職の連絡会・研修会（2回/年） ②大分県医療的ケア運営協議会（2回/年）
3) 看護職間の連携強化	(1) 看護教員と病院看護職との連携強化（県と共催） ①看護基礎教育研修会 開催日：2026年8月29日（土）13：30～16：00 ②医療機関・看護師等養成所連絡会 開催日：2026年11月14日（土）13：30～16：00 (2) 看護管理者との連携強化 ①中小規模病院等看護管理者支援事業 ②中小規模病院等看護管理者支援研修（協力：大分県、大分県立看護科学大学等の有識者、大分県看護管理者連絡協議会） 開催日：2026年10月10日（土）13：00～16：15 場 所：大分県看護研修会館 ③中小規模病院等看護管理者支援協議会（2回/年） ④看護の地域ネットワークサミット（主催：大分県）（共催：大分県看護協会、大分県看護管理者連絡協議会） 開催日：2027年1月23日（土）

5. 看護における医療安全及び災害時の救護等に関する事業

事業	活動内容
1) 看護における医療安全体制強化のための支援	(1) リスクマネージャー交流会（年1回） 開催日：2026年10月3日（土）9：30～12：30 ・出前講座 医療施設及び在宅・施設等（再掲） (2) 医療安全に関する研修 ①研修名：医療安全 知っておきたい基礎知識 開催日：2026年6月2日（火） ②研修名：質管理Ⅱ（安全管理） セカンドレベル公開講座 開催日：2026年9月25日（金） ③研修名：医療安全管理者養成研修（eラーニング+集合研修） 開催日：2026年11月11日（水） 集合研修 ④感染防止に関する研修 研修名：感染予防対策（基礎編） 開催日：2026年5月28日（木） ⑤日本看護協会との連携：医療安全情報提供（ホームページで情報提供） (3) 医療安全に関する相談対応：顧問看護師の活用 (4) 「看護職賠償責任保険制度」の加入促進 ①会員への周知 ②賠償責任保険制度サービス推進室との連携
2) 災害時等の看護支援活動に関する事業	(1) 災害看護に関する研修 ①災害支援ナース養成研修（集合研修） 開催日：2026年12月2日（水）、3日（木） ②看護管理者のための災害対策～平常時から急性期対応・復興まで～（再掲） 開催日：2026年10月31日（土） 講師：小川里美氏 ③災害支援ナースフォローアップ研修（県委託） 開催日：2026年7月23日（木）9：30～12：30 (2) 災害支援ナースに関すること ①災害支援ナース養成研修受講の推進 ②大分県との災害支援ナース派遣調整合同訓練 ③被災地での看護活動の支援 ④派遣後のフォローアップ体制の充実 (3) 災害支援ナース派遣調整体制整備事業（県委託） ①災害支援ナース派遣調整等に係る事業の推進 ②県及び協定締結医療機関との連携による看護支援活動の体制整備 (4) 関連会議への出席
3) 公的機関からの救護要請に関する事業	(1) 教育庁や学校からの救護の要請に応じ支援 ①小学校・中学校・高校・市町村・公的機関のスポーツ及び青少年育成に関する行事の救護要請に協力 ②eナースセンターを活用しての求人・求職登録と就業斡旋 ③救護物品の管理と救護バッグの貸出

< 通常事業 >

6. 看護職の就業促進及び進路相談事業

事業	活動内容
1) ナースバンクの強化	(1) 就労促進事業（無料職業紹介） 日本看護協会・大分県・労働局との連携による効果的な定着支援・確保支援 ①ナースセンターコンピューターシステム（第7次NCCS）の円滑な運用 ・システム管理、求人数・求職者数、就職者数等の就業状況の把握 ・求人・求職登録・検索等サイト（eナースセンター）への登録推進 ・相談・マッチング支援に活用 ②離職時等の届出制度（とどけるん）の登録推進 ・「とどけるん」への登録推進 ・eナースセンターへの登録推進 ・ハローワークに協力依頼し積極的な利用勧奨 ③雇用・就業に関する相談及び情報提供、斡旋 ・求人施設・求職者への相談対応 ・施設見学 ・就業相談員による支援、オンライン就業相談の活用 ④ハローワーク連携による求人・求職者対応 ・県内ハローワーク5ヶ所への出張相談：大分（月2回）・別府・日田・中津・宇佐（各月1回） 出張相談時タブレット使用によるスピーディな就業支援 ・ハローワーク連携の強化 ・アウトリーチによる求人充足支援の強化 ・関係団体との連携強化 ⑤県内外の就業状況や労働条件等の情報収集と情報提供 ・医療施設・福祉施設等の訪問 ・看護職員就業状況調査 ⑥就職者の定着支援 ・就職後6ヶ月後の定着状況の把握 ・就職者・求人施設との情報交換・相談対応 ⑦就職フェア ・南部地区開催の就職フェア共催（日本看護協会委託事業） (2) 県内外の学生へナースセンター事業の周知、県内就業・Uターン促進 ・県行政との連携 ・学校訪問 (3) 看護師等再就職おうえん事業（県委託） ①普及啓発事業：情報発信の強化 ・働きやすい職場環境整備に取り組む施設等の情報発信：動画作成、SNSを活用した発信 ②再就職のサポート体制の充実 ・相談体制の充実 ・「リスタート支援プラン」の作成 ・再就職セミナーの実施、再就職後のフォローアップ ③求人施設への働きかけの強化 ・求人施設の勤務実態調査：施設訪問 ・ピックアップ求人ガイドの施設拡大

事業	活動内容
2) 広報強化	(1) 行政（県、市町村）関係団体等との連携による広報：大分県ナースセンター案内リーフレット配布 (2) eナースセンター登録者へ求人情報の発行・送付 (3) 機関誌「看護おいた」に「ナースセンターだより」掲載（4回/年）発行、配布 (4) 県内求人施設へナースセンターだよりを送付（1回/年）(5) 医師会等の他団体への情報発信 (6) 離職時等の届出制度「とどけるん」のリーフレットの配布 (7) 看護学生へ「ナースのはたらきサポートブック」の配布 (8) 看護職へのガイドブック「看護の道をめざすあなたへ」の配布 (9) ホームページを毎月更新し、情報発信 (10) ナースセンター関係チラシの改訂
3) ネットワークづくり	(1) 労働局（ハローワーク）との連携・協働による相談・支援体制の強化 ・ナースセンター・ハローワーク連携推進事業による求人・求職 ・ナースセンター・ハローワーク連携調整会議の開催（年2回） ・県内ハローワーク訪問による情報共有 ・ハローワーク求人情報システムの活用（ナースセンター内） ・ナースセンター・ハローワーク相互の職員研修 (2) ナースセンター事業運営委員会の開催（年2回） (3) 医療政策課看護班・ナースセンター事業担当者打合せ (4) 看護管理者や看護師養成校との連携 ・就業相談員による病院看護管理者等の訪問 ・理事会および地区別代表者会議等での県内就業状況の説明、情報交換 (5) 関連会議への出席
4) 人づくり	(1) 就業支援以外の相談機能強化：労働条件、環境改善へのアドバイス、進路、キャリアアップの相談対応 (2) 再就業支援研修の強化 ①看護力再開発講習会（研修Ⅰ） 2地区 各2回コース（再掲） 開催日：2026年7月～10月 場 所：南海医療センター（佐伯市） 中津市民病院（中津市） ②看護力再開発講習会（研修Ⅱ）：毎月第3水曜日、大分県看護研修会館で開催 ・研修会（講義・演習） ③実習 病院・施設で実施 (3) プラチナナース（定年退職前後等）の就業支援 ・「とどけるん」への登録の推進及び就業支援 ・プラチナナース研修事業（再掲） (4) 看護職になるための進路相談 ①看護への道（オンライン開催）看護の日・看護週間事業として開催 開催日：2026年5月10日（日）13：00～14：00 看護への道、看護職をめざすあなたへ ②進路相談会（対面式）（再掲）看護の日・看護週間事業として開催 開催日：2026年5月10日（日）14：00～16：00 県内の看護系学校による学校紹介 ③出張相談・職業講話（中学校・高等学校） (5) 就業相談員研修

7. 保健・医療・福祉等の知識の普及に関する事業

事業	活動内容
1) 「看護の日・看護週間」に関する事業	(1) マスコミを通じた広報活動 ①取材への対応 ・新聞、雑誌等の取材に積極的に対応 ・広報誌「看護おいた」・ホームページ・ポスター・チラシ (2) 看護の日事業 ①「看護の日」イベント（日本看護協会配信） メインテーマ：「看護の心をみんなの心に」 開催日：2026年5月10日（日）14：00～16：00 ②おいた看護フォーラム2026（「看護の日・看護週間」事業） 開催日：2026年5月10日（日）13：00～16：00 場 所：大分県看護研修会館（ハイブリッド開催） 内 容：高校生・看護系学校、保護者、教員等を対象に看護職の仕事や魅力をアピールする 新人看護師等からのメッセージ、看護系学校紹介、進路相談等 (3) 看護の日の普及活動 ①「ふれあい看護体験」（学校・施設） ・大分市（委託事業） ・県内各地での開催 ②広報活動
2) 「いのち輝くいいお産の日」	(1) 地域住民への普及活動 ①いいお産の日事業の企画・実施・評価
3) 看護の出前授業	(1) 小学校・中学校・高校への出前授業 ①生命と看護の授業 ②看護職のお仕事紹介（魅力発信、進路についてなど）
4) 出張進路相談会	(1) 看護職になるための出張進路相談 ①中学校・高校への出張進路相談 ・看護教育制度、看護の仕事、進路相談等 ・リーフレット「看護の道をめざすあなたへ」配布 ・「やっぱり看護のシゴト」配布

事業	活動内容
5) 県民のための健康増進・啓発活動	(1) 「大分県看護協会まちの保健室」 ①大分県立図書館 開催日：2026年5月23日（土）、11月14日（土） ②「げんきフェア」（大分県保健医療団体協議会） ③あすびあフェスタ ④包括連携協定を結んでいる金融機関との連携 開催日：2026年11月26日(木) ⑤別府市健康推進イベント ⑥健康寿命日本一おおいた推進フォーラム (2) げんき教室 開催日：毎月第4水曜日 14：00～15：00（8月、10月、1月を除く） (3) リレー・フォー・ライフ・ジャパン大分2026

8. その他公益目的を達成するために必要な事業等

事業	活動内容
1) 協会組織の紹介（広報活動）	(1) 情報提供 ①ホームページの更新 ②広報誌「看護おおいた」発行（年4回） ③協会SNS管理体制構築と情報発信
2) 大分県看護研修会館の運営・管理	(1) 会員数の増加 ①入会促進 ・日看協の入会促進事業と連動した取組 ・地区別施設代表者会議で入会の勧め ・施設訪問による状況把握と入会の勧め ・看護師等養成校訪問による入会の勧め ・電話等による入会の勧め ・啓発チラシを活用した入会の勧め ②入会者への支援 ・大分県看護協会教育研修一覧及び広報誌「看護おおいた」の送付 ・新入会員、未加入施設へ入会促進のチラシ配布 ・「看護職賠償責任保険制度」加入の推進 ③福利厚生事業の拡大 (2) 会員特典 ①看護の質向上のための教育システム（研修受講料・学会参加等会員価格） ②会員の安全の順守（賠償責任保険、福利厚生等） ③その他会員割引（施設利用、商品割引等） (3) 会員管理 ①会員情報管理体制ナースシップの円滑な運用 ②理事会、施設代表者会議で説明 ③新規入会者の会員証の配布（事務委託会社直送） ④継続、入会の手続き ⑤管理運営 ⑥効率的な管理運営のための会議：日本看護協会との連携 ⑦各施設等名簿の作成 (4) 会員の表彰等 ①日本看護協会名誉会員 ②大分県看護協会名誉会員 ③大分県看護協会永年会員 ④叙勲候補者の推薦 ⑤日本看護協会長表彰推薦 ⑥大分県看護協会長表彰 ⑦大分県知事表彰 ⑧ その他表彰 (5) 各種会議の開催運営 ①総会開催 ②理事会の開催（13回/年） ③施設代表者会議（1回/年） ④地区別施設代表者会議（11地区にて開催 1回/年） ⑤合同委員会（1回/年） ⑥委員長会議（2回/年） ⑦地区長会議（2回/年） ⑧大分県保健師連絡会議（1回/年） ⑨各種会議開催通知・開催準備等 ⑩日本看護協会関連の諸会議 (6) 文書管理（簿冊作成） ①看護協会事業関係 ②看護協会教育研修関係 ③看護協会各委員会関係 ④日本看護協会関係 ⑤厚生労働省及び大分県関係 ⑥県・市等の会議関係 ⑦関係団体関係 (7) 協会運営の適正管理 ①施設及び設備の保守管理・運営 ②個人情報管理 ③財務管理 ④拠出金管理 (8) 施設の活用 ①研修室等の貸し出し管理 ②各種委員会活動の会場調整

2026年度収支予算

2026年4月1日から2027年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
特 定 資 産 運 用 益	2,000	0	0		2,000
特 定 資 産 受 取 利 息	2,000	0	0		2,000
受 取 入 会 金	742,000	0	742,000		1,484,000
受 取 入 会 費	742,000	0	742,000		1,484,000
受 取 入 会 費	46,086,000	0	46,086,000		92,172,000
正 会 員 受 取 会 費	39,200,000	0	39,200,000		78,400,000
拠 出 金	6,886,000	0	6,886,000		13,772,000
事 業 収 益	88,650,000	1,489,000	0		90,139,000
研 修 事 業 収 益	33,430,000	0	0		33,430,000
研 修 参 加 費 収 入	32,468,000	0	0		32,468,000
修 了 審 査 料	950,000	0	0		950,000
そ の 他 収 益	12,000	0	0		12,000
診 療 報 酬 収 入	54,983,000	0	0		54,983,000
国 民 健 康 保 険 診 療 報 酬	4,731,000	0	0		4,731,000
社 会 保 険 診 療 報 酬	9,802,000	0	0		9,802,000
介 護 保 険 診 療 報 酬	27,261,000	0	0		27,261,000
後 期 高 齢 者 保 険 料 収 入	12,791,000	0	0		12,791,000
自 己 負 担 収 入	398,000	0	0		398,000
訪 問 看 護 実 習 収 益	237,000	0	0		237,000
在 宅 看 護 実 習 (基 礎 研 修)	237,000	0	0		237,000
研 修 会 館 利 用 料 収 益	0	589,000	0		589,000
テ ナ ン ト 収 益	0	900,000	0		900,000
受 託 事 業 収 益	59,189,000	0	1,087,000		60,276,000
教 育 研 修 受 託 収 入	25,130,000	0	0		25,130,000
e ラ ー ニ ン グ 受 講 料 補 助	280,000	0	0		280,000
訪 問 看 護 師 養 成 講 習 会	1,025,000	0	0		1,025,000
実 習 指 導 者 講 習 会	3,116,000	0	0		3,116,000
在 宅 タ ー ミ ナ ル ケ ア 研 修	431,000	0	0		431,000
訪 問 看 護 専 門 分 野 講 習 会	946,000	0	0		946,000
高 齢 者 権 利 擁 護 等 推 進 事 業	877,000	0	0		877,000
訪 問 看 護 推 進 協 議	273,000	0	0		273,000
実 地 指 導 者 研 修 事 業	1,574,000	0	0		1,574,000
看 護 職 員 認 知 症 対 応 能 力 向 上 研 修	950,000	0	0		950,000
退 院 支 援 強 化 事 業	1,076,000	0	0		1,076,000
保 健 師 管 理 者 能 力 育 成 研 修 事 業	250,000	0	0		250,000
訪 問 看 護 総 合 支 援 事 業	9,875,000	0	0		9,875,000
医 療 的 ケ ア 児 等 支 援 推 進 事 業	4,457,000	0	0		4,457,000
ナ ー ス セ ン タ ー 受 託 収 益	24,599,000	0	0		24,599,000
看 護 力 再 開 発 講 習 会	925,000	0	0		925,000
ナ ー ス セ ン タ ー 事 業 運 営 委 員 会	237,000	0	0		237,000
未 就 業 看 護 職 員 就 業 促 進	11,733,000	0	0		11,733,000
ナ ー ス セ ン タ ー 相 談 体 制 強 化	3,448,000	0	0		3,448,000
看 護 師 等 再 就 職 お う え ん 事 業	6,784,000	0	0		6,784,000
看 護 補 助 者 就 業 促 進 の た め の 普 及 啓 発 事 業	1,472,000	0	0		1,472,000
訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン 受 託 収 益	4,783,000	0	0		4,783,000
在 宅 人 工 呼 吸 器 使 用 患 者 支 援 事 業	95,000	0	0		95,000
介 護 予 防 支 援 業 務	145,000	0	0		145,000
大 分 市 特 別 支 援 教 育 メ デ ィ カ ル サ ポ ー ト 事 業	3,574,000	0	0		3,574,000
大 分 市 医 療 的 ケ ア 児 教 育 ・ 保 育 事 業	969,000	0	0		969,000
大 分 市 受 託 収 益	498,000	0	0		498,000
ふ れ あ い 看 護 体 験 事 業	498,000	0	0		498,000
日 本 看 護 協 会 受 託 収 益	1,738,000	0	1,087,000		2,825,000
会 員 登 録 事 務 受 託 収 益	1,087,000	0	1,087,000		2,174,000
そ の 他 受 託 収 益	651,000	0	0		651,000
事 業 部 受 託 収 入	2,441,000	0	0		2,441,000
災 害 支 援 ナ ー ス 派 遣 体 制 整 備 事 業	2,441,000	0	0		2,441,000
受 取 補 助 金 等	10,116,000	0	0		10,116,000
大 分 県 補 助 金	982,000	0	0		982,000
プ ラ チ ナ ナ ー ス 研 修 事 業	124,000	0	0		124,000
中 小 規 模 病 院 等 看 護 管 理 者 支 援 事 業	858,000	0	0		858,000
日 本 看 護 協 会 補 助 金 収 入	9,134,000	0	0		9,134,000
教 育 助 成 金	9,034,000	0	0		9,034,000
看 護 の 日 週 間 行 事	100,000	0	0		100,000
受 取 寄 付 金	300,000	0	0		300,000
受 取 寄 付 金	300,000	0	0		300,000
そ の 他 収 益	2,432,000	795,000	262,000		3,489,000
業 者 出 展 料	0	30,000	0		30,000
手 数 料 収 入	0	136,000	0		136,000
広 告 収 入	0	551,000	0		551,000
資 料 代 益	6,000	0	0		6,000
雑 収 益	2,426,000	78,000	262,000		2,766,000
経 常 収 益 計	207,517,000	2,284,000	48,177,000	0	257,978,000
(2) 経常費用					
事 業 費	215,536,000	1,571,000	0		217,107,000
役 員 報 酬	15,624,000	0	0		15,624,000
給 料 手 当	71,028,000	372,000	0		71,400,000
賞 与	12,844,000	66,000	0		12,910,000

役員退職慰勞金費用	1,451,000	0	0	1,451,000
退職給付費用	3,031,000	41,000	0	3,072,000
福利厚生費	15,651,000	84,000	0	15,735,000
法定福利厚生費	15,228,000	84,000	0	15,312,000
その他福利厚生費	423,000	0	0	423,000
賞与引当金繰入	5,883,000	40,000	0	5,923,000
会議費	2,183,000	0	0	2,183,000
研究会費	2,183,000	0	0	2,183,000
研修図書費	457,000	0	0	457,000
旅費交通費	628,000	0	0	628,000
広報活動費	4,166,000	0	0	4,166,000
通信運搬費	3,438,000	6,000	0	3,444,000
減価償却費	10,419,000	194,000	0	10,613,000
消耗什器備品費	186,000	0	0	186,000
消耗品費	4,279,000	0	0	4,279,000
事務消耗品費	3,669,000	0	0	3,669,000
医療消耗品費	610,000	0	0	610,000
修繕守料	1,600,000	0	0	1,600,000
印刷製本費	1,368,000	0	0	1,368,000
印車兩水料	1,701,000	0	0	1,701,000
光熱費	664,000	0	0	664,000
賃借料	4,401,000	153,000	0	4,554,000
支払リース料	7,224,000	24,000	0	7,248,000
支払保険料	3,293,000	0	0	3,293,000
支払手数料	749,000	12,000	0	761,000
諸謝金	3,602,000	1,000	0	3,603,000
講師謝金	19,473,000	0	0	19,473,000
旅費	15,290,000	0	0	15,290,000
その他謝金	3,499,000	0	0	3,499,000
租税公課	684,000	0	0	684,000
諸会費	6,401,000	300,000	0	6,701,000
支払利息	221,000	0	0	221,000
支払寄付金	469,000	24,000	0	493,000
施設管理委託費	50,000	0	0	50,000
雑費	7,405,000	254,000	0	7,659,000
管	4,363,000	0	0	4,363,000
理	1,284,000	0	0	1,284,000
役員報酬	0	0	27,575,000	27,575,000
給料手当	0	0	1,008,000	1,008,000
賞与	0	0	7,152,000	7,152,000
役員退職慰勞金費用	0	0	1,120,000	1,120,000
退職給付費用	0	0	100,000	100,000
福利厚生費	0	0	420,000	420,000
法定福利厚生費	0	0	1,623,000	1,623,000
その他福利厚生費	0	0	1,584,000	1,584,000
賞与引当金繰入	0	0	39,000	39,000
会議費	0	0	508,000	508,000
研究会費	0	0	1,851,000	1,851,000
支払報	0	0	614,000	614,000
酬	0	0	1,237,000	1,237,000
研修図書費	0	0	48,000	48,000
旅費交通費	0	0	200,000	200,000
広報活動費	0	0	34,000	34,000
通信運搬費	0	0	1,164,000	1,164,000
減価償却費	0	0	1,094,000	1,094,000
消耗什器備品費	0	0	150,000	150,000
消耗品費	0	0	432,000	432,000
事務消耗品費	0	0	432,000	432,000
医療消耗品費	0	0	400,000	400,000
修繕守料	0	0	58,000	58,000
印刷製本費	0	0	3,843,000	3,843,000
印車兩水料	0	0	80,000	80,000
光熱費	0	0	209,000	209,000
賃借料	0	0	36,000	36,000
支払リース料	0	0	538,000	538,000
支払保険料	0	0	289,000	289,000
支払手数料	0	0	3,671,000	3,671,000
租税公課	0	0	143,000	143,000
渉外費	0	0	244,000	244,000
諸会費	0	0	29,000	29,000
支払利息	0	0	24,000	24,000
施設管理費	0	0	351,000	351,000
雑費	0	0	756,000	756,000
經常費用計	215,536,000	1,571,000	27,575,000	244,682,000
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 8,019,000	713,000	20,602,000	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期經常増減額	△ 8,019,000	713,000	20,602,000	0
2. 經常外増減の部				
(1) 經常外収益				
經常外収益計	0	0	0	0
(2) 經常外費用				
經常外費用計	0	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 8,019,000	713,000	20,602,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 8,019,000	713,000	20,602,000	0
一般正味財産期首残高	468,440,963	21,399,129	229,911,800	0
一般正味財産期末残高	460,421,963	22,112,129	250,513,800	0
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	460,421,963	22,112,129	250,513,800	0

研 修 部 だ よ り



2026年度は、ライブ配信研修を増やしています。
是非、生涯学習にご活用ください!!

2026年度 新規研修

助産師研修

プレコンセプションケアから周産期の関りについて (CLoCMiP レベルⅢ認証申請選択研修に対応しています)
開催日：2026年9月30日 13:00~15:00 ライブ配信研修

教育担当者のスキルアップ研修 ~人を育てる文化を広める~

人材を育てる文化を職場に根付かせるためには? 教育担当者や看護管理者におすすめです!!
開催日：2026年12月17日 10:00~15:30 会場/ライブ配信選択研修

看護管理者のスキルアップ研修 ~経験から学び、育てる力を磨く~

経験学習 (実際の経験を振り返り、学びを得て次の行動に活かす方法) と研修転移 (研修で学んだ知識やスキルを実際の業務に応用し成果や行動変容につなげる) について学びます。
開催日：2026年7月25日 10:00~15:30 ライブ配信研修

2026年度 注目の研修

医療安全管理者養成研修

診療報酬における「医療安全対策加算」対応研修です。
安全管理業務を遂行するために必要な知識・実践方法を学びます。

研修日程：オンデマンド研修35時間：7月1日(水)~11月6日(金)
集合研修5時間：11月11日(水)

*今年度から研修申し込み先が日本看護協会から都道府県看護協会へ変更になります。
申し込み締め切り：6月1日まで(施設申込み)

2040年対応研修

日本看護協会「看護の将来ビジョン2040」を受けて臨床から地域・在宅へ看護のニーズが拡大している状況に対応した研修内容へ見直しました。

1. ストーマケア 臨床から在宅におけるストーマケアのポイントを学びます。
開催日：2026年7月2日 ライブ配信
2. フィジカルアセスメント 臨床・在宅の様々な場面に応じたフィジカルアセスメントを学びます。
開催日：2026年7月30日 会場
3. 服薬管理と多職種連携 高齢者の薬を取り巻く課題を知り、臨床から在宅までつなぐ多職種連携の在り方を学びます。
開催日：2026年8月26日 ライブ配信
4. 心不全看護 臨床から在宅へつなぐ慢性心不全患者のアセスメント、入退院を繰り返さないケア方法を学びます。
開催日：2026年9月3日 ライブ配信
5. 家族看護 臨床から在宅につながるための家族と関わる視点や家族アセスメント・支援方法を学びます。
開催日：2026年9月16日 ライブ配信
6. 意思決定支援とACP 臨床から在宅をつなぐACPとは。もしばなゲームなどを通して学びます。
開催日：2026年11月26日 会場

*1,3,4,5は昨年開催した「在宅の看護実践能力向上研修」の内容を再編しています。
研修の詳細については、マナブルでご確認の上、お申し込みください。

2026年度 第49回大分県看護研究学会

テーマ：看護の力でつくるウェルビーイング



開催日 2026年11月28日（土） 9：15～15：30

会場 大分県看護研修会館 ハイブリッド形式予定

演題申込期間 2026年5月1日（金）～5月30日（土）

原稿提出期間 2026年5月1日（金）～6月30日（火）

特別講演の講師は、福井トシ子氏（国際医療福祉大学大学院 副大学院長）です。

※今年度より、「研究報告」と「実践報告」に分けて募集しています。

詳細は、看護協会ホームページをご覧ください。多数の演題申込をお待ちしております。

2026年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル

申込期間 2026年5月7日（木）～5月30日（土）

開催期間 2026年7月2日（木）～12月23日（水）

32日間（180時間） 定員：30名



※当協会での最終開講年度となります。是非ご応募ください。

理事会審議事項報告（2026年1月～3月）

1月 第11回理事会：2026年1月17日（土）

- ・2025年度第10回理事会 議事録（案）……………承認
- ・業務の適正化・効率化に向けた見直し（案）について……………承認

1月 第12回理事会：2026年1月27日（火）

- ・「訪問看護総合支援事業」受託に係る公益認定変更申請について（案）……………承認
- ・2025年度第12回理事会議事録（案）……………承認

2月 第13回理事会：2026年2月21日（土）

- ・2026年度大分県看護協会事業計画（案）……………承認
- ・2025年度第11回理事・地区長会議事録（案）……………承認
- ・「育児・介護休業に関する規程」の改正について（案）……………承認

3月 第14回理事会：2026年3月14日（土）

- ・2026年度大分県看護協会収支予算（案）……………承認
- ・2025年度第13回理事会議事録（案）……………承認
- ・2027年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出について（案）……………承認

ナースセンターは看護職の皆さんの就業を支援しています。
4月～8月までの前半期の予定をお知らせしますので、お気軽にご利用ください。

ハローワーク出張相談日

お仕事に関する悩みや再就職をお考えの方、看護職の就業相談員が相談に対応します。



- 時間：10時～12時 予約は不要です。
- ナースセンター本所では、火曜日～土曜日 9時～16時まで対応しています。

2026年度	ハローワーク大分 (OASISひろば21 B1F)		ハローワーク別府	ハローワーク田	ハローワーク中津	ハローワーク宇佐	
	第2・4金曜	第3木曜	第1火曜	第3火曜	第2・3水曜		
4月	10	24	16	7	21	8	15
5月	8	22	21	(第2) 12	19	13	20
6月	12	26	18	2	16	10	17
7月	10	24	16	7	21	8	15
8月	(第1) 7	28	20	4	18	12	19

第1回

再就職応援セミナー

- 日程 6月3日(水)～4日(木)
- 時間 10時～15時30分
- 会場 大分県看護研修会館
- 受講料 無料
- 内容
看護の動向、口腔ケアと摂食嚥下ケア、感染、採血・静脈注射、点滴、社会保険の基礎知識。急変時の対応、ナースセンターカフェ等

看護力再開発講習会(研修Ⅱ)

最近の看護の知識及び技術を学べます。

- 会場 大分県看護研修会館
- 時間 10時～12時
- 受講料 無料
- 申込 ナースセンターまで電話・FAX・メールでご連絡ください。ホームページからWeb申し込みもできます。



研修日	講義(演習)内容
4月15日(水)	輸液ポンプ・シリンジポンプの準備と管理
5月20日(水)	看護場面における医療事故防止
6月17日(水)	看護場面における感染防止
7月15日(水)	急変時のアセスメントと看護
8月19日(水)	口腔ケアと摂食・嚥下ケアの実際



※施設実習・見学も行っています。希望者はお問合せください。

大好評の研修です！

点滴や急変時の対応など**実技**を学べて、**今注目の「年収の壁」**の話などなど。働き方を考える機会にしてみよう！！



詳しくはホームページをご覧ください。

離職された看護職の皆さま 離職時の届け出「とどけるん」はお済ですか？

- 離職時にナースセンターへ届け出る制度です。届出は法律上、努力義務になっています。
- 届出の方法 (いずれかの方法で)
 - 届け出サイト「とどけるん」にスマホやパソコンから入力できます。二次元コードも可能です。
 - 所定の離職票に記入し、各所属施設やナースセンターへ持参、または郵送してくださいね。



申込・問合せ先

大分県ナースセンター

〒870-0855 大分市豊饒二丁目7番1号 (大分県看護研修会館1F)

TEL 097-574-7136 FAX 097-574-7361 Email: oita@nurse-center.net

